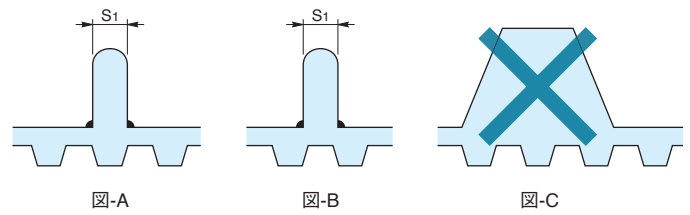


# プロフィール付ベルトの設計上の注意事項

## 融着幅とプリー歯数

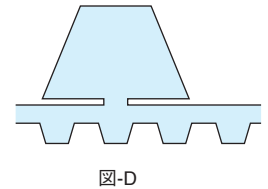
プロフィールはベルト歯の背面(図-A)にベルトのピッチの倍数で取付けてください。やむをえない場合は、歯底の背面(図-B)でも取付けられます。このように歯底の背面での取付けや、厚みの厚いものの取付け(図-C)は、プリーへの巻付きに影響し、破損につながりますので、融着幅(S<sub>1</sub>)を薄くする(図-D)必要があります。融着幅は使用するプリー歯数により異なりますので、下記表を基準にしてください。



## プロフィール融着幅(S<sub>1</sub>)の最大寸法

(mm)

プリー歯数 ベルト型式	14	15	16,17	18,19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	60以上
MA3	図-A	—	—	—	—	2	3	3	4	4
	図-B	—	—	—	—	—	—	—	—	—
MA5	図-A	—	2	2	3	3	4	4	5	6
	図-B	—	—	—	—	—	—	—	2	4
MA8	図-A	—	—	—	—	4	5	6	7	9
	図-B	—	—	—	—	—	—	2	2	4
AT5	図-A	—	2	2	3	3	4	4	5	6
	図-B	—	—	—	—	—	—	—	2	4
AT10	図-A	—	4	4	5	5	6	7	9	10
	図-B	—	—	—	—	—	2	2	4	6
AT20	図-A	—	—	—	8	9	9	11	13	15
	図-B	—	—	—	2	3	3	4	6	9
T5	図-A	2	2	2	3	3	4	4	5	6
	図-B	—	—	—	—	—	—	—	2	4
T10	図-A	4	4	4	5	5	6	7	9	10
	図-B	—	—	—	—	—	2	2	4	6
T20	図-A	—	—	—	8	9	9	11	13	15
	図-B	—	—	—	2	3	3	4	6	9
XL	図-A	2	2	2	3	3	4	4	5	6
	図-B	—	—	—	—	—	—	—	2	4
L	図-A	3	3	3	4	4	4	5	7	9
	図-B	—	—	—	—	—	—	2	3	4
H	図-A	4	4	4	5	5	6	7	9	10
	図-B	—	2	2	2	2	3	4	5	7
XH	図-A	—	—	—	5	5	6	7	9	10
	図-B	—	—	—	2	2	3	4	5	7



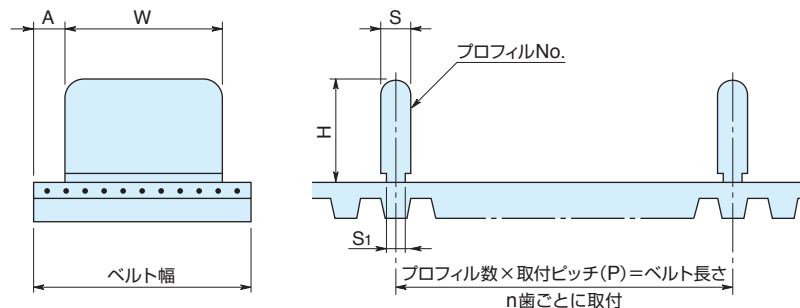
【例】  
左表により、アイアンラバーベルトT10タイプ、歯数30のプリーを使った場合。

- 歯の真上の場合  $S_1 \leq 7$
- 歯底の真上の場合  $S_1 \leq 2$   
(上記図-Bの場合)

## 表示方法

プロフィール付ベルトを図示する場合、右図のようにベルト長さ方向の寸法とベルト幅方向の寸法が必要です。

寸法Aは、0.5mm以上で設定ください。



### プロフィールの融着前公差

S, S <sub>1</sub> , W, H <sub>0</sub> 寸法	公差
4以下	±0.2
4をこえ 16以下	±0.3
16をこえ 31以下	±0.4
31をこえ 63以下	±0.5

### プロフィールの融着取付け公差

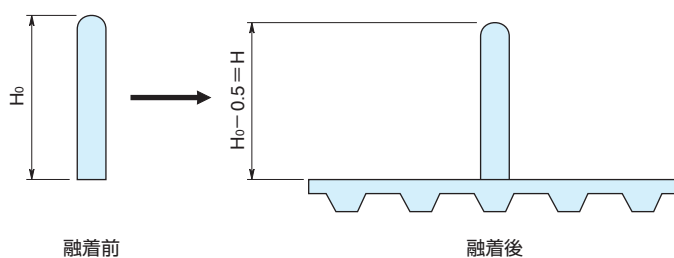
A, H寸法	公差
16以下	±0.5
16をこえ 31以下	±0.7
31をこえ 63以下	±1.0

P寸法	公差	
	MA3, MA5, MA8, AT5, AT10, T5, T10, XL, L, H	AT20, T20, XH
63以下	±0.4	±0.6
63をこえ 125以下	±0.5	±0.8
125をこえ 250以下	±0.6	±1.0
250をこえ 500以下	±0.9	±1.5

●但しプロフィールを歯の真上もしくは歯底の真上の背面に取付けた場合とする。

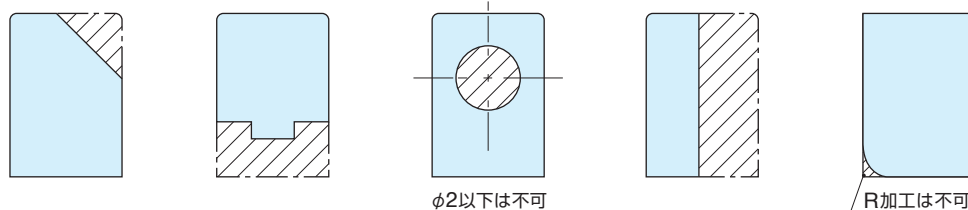
## プロフィールの高さ

プロフィールの高さ寸法は、ベルトに融着すると融着代分約0.5mm低くなります。



## プロフィールの追加工

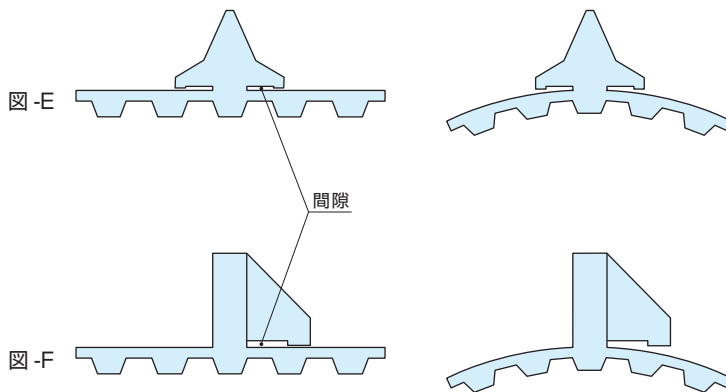
プロフィール寸法表のプロフィールを追加工して融着することが可能ですので、加工内容を指示(図面要)の上で相談ください。加工寸法には、制限がありますのでご相談ください。



## 特殊プロフィールの融着

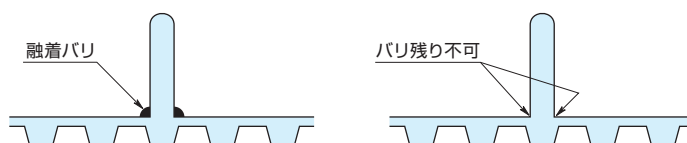
特殊な形をしたプロフィールの場合、プーリへのベルトのかみ合いを維持するため、融着箇所およびプロフィールの形状にご注意ください。

(図-E)の例は、融着は中心部のみとし、左右は間隙を入れ自由にすることにより、(図-F)の例は融着は左側のみとし右側は間隙を入れ自由にすることによりベルトの柔軟性を維持しています。



## 融着部のバリ

融着の際、融着部分にバリが生じます。バリが機能上問題であれば、後加工して除去します。この場合、図面に「バリ残り不可」と指示してください。



### 【注意】

(図-E)(図-F)の形状の間隙部分のバリ除去はできません

- プロフィールの修理・再融着はできません。
- プロフィールに他のアタッチメントを取付ける場合、また間欠送り等でプロフィールに振動や衝撃荷重が加わる場合は、適合性を確認した後で使用ください。
- 幅150mmを超えるベルトへのプロフィール融着については、お問い合わせください。